

部活動



礎

挑戦者であれ

バレーボール部 山口 遙羽

この言葉は、バレー部の横断幕の言葉で、私たち三年生はこの言葉が大好きです。バレー部での三年間を思い返すと、本当に沢山の想いが溢れます。沢山の感謝を、切磋琢磨し共に強くなれたまい、まひろ（まる）、ゆいかと六人の後輩、山条先生に向けて書きたいと思います。

一年生の時、貫禄たっぶりのオロ先生に四人揃ってビクビクしたことや、四人並んでひたすら壁打ちをしたことが懐かしいです。人数ギリギリの中、皆で毎日練習に励み、初めはボールを返すのも精一杯だった私達でしたが、今ではレシーブもトスもアタックも出来るようになりました。怒られすぎて落ち込んだ日や、プレーが上手いかなかった日も、まい、まる、ゆいかと部室で笑う時間が活力になっていたなと思います。最後の大会では、フルセットの末に負けてしまったけれど、試合中の頼もしい三人の姿を見て、頑張り屋な皆と仲間でいられたことが本当に誇らしかったです。

ここで、急ですが恒例のバレー部員紹介です。伝統革命キャプテンまい、モノマネは任せてねはるは、肩パワーMAX まひろ、ウチも点決めたいねんゆいか、モコモコ靴下愛好家マネみそら、鉄壁乙女かれん、草食系突進イノシシちゃん、羽ばたけ省エネエースこころ、自己の傷より球想ふひなこ、期待の自転車爆走族さき。後輩達は、いじってきたり耳たぶを触ってきたりするけど、バレーが上手くて、声掛けの音量が半端なくて、本当に頼れる存在でした。皆が後輩になってくれて幸せ！そして、初心者私たちをさまざまな練習方法で三年間ご指導してくださった山条先生には、感謝の気持ちでいっぱいです。本

当にありがとうございました。最後にまい、まる、ゆいかへ、大学生になっても、大人になってもずっとずっと仲良しでいようね。地獄のアップ、マイの消防士変身、まるの〇〇ビリビリ事件、ゆいかの標的ながち！？ツーマンのこと。引退したら笑い話だねって言ったこと全部話して笑いたい！いつも助けてくれて、パワーをくれて、一緒に頑張ってくれて本当にありがとう。沢山の人の支えられ、バレーボールを続けられたことを本当に嬉しく思います。これから先もずっとずっと挑戦者であれ！

三年間を振り返って

男子バスケットボール部

坂本 莉空

メンバー紹介

怪我は多いが、試合で最も頼りになる最強シューター

清水 琥太郎

ずば抜けた問題児、長野県屈指のミニマムボディ

新井 拓海

大泣き虫甘えん坊大魔神最強レイアップパー

坂本 莉空

市立史上最長身！シュート大好き気分屋最強ジャンパー

長谷川 棕一

最高の経歴持つ、乗ったら誰も止められない白顔天才シューター

横田 倅輝

エンワン製造機！百発百中のシュートを放つ最強バスケットマン

関澤 正悟

最強のふくらはぎを持つ長野県No.1のスピードスター

大口 修平

前代未聞！附属から飛んできたジェリーモンスター

清水 慶

三澤先生大好き！優れた分析力を持つ身体能力モンスター

下條 駿

豊野の電光石火！奇跡を起こすミラクルハンドラー

峯村 流星

チーム一の頭脳プレイヤー、頼りになる最強フォワード

高杉 恵吾



みんな大好きみんなの憧れ最強バスケット教師

賢一

三年生男子バスケットボール部は以上一名で三澤先生の愛のこもった練習に耐え抜き、全員で一致団結し、活動を進めてきました。時には仲間同士で言い合いになり、うまくいかないこともありましたが、それだけ全員がバスケットボールに対して本気で向き合っていた証拠だと思います。入学時は選手としても人としても未熟だった僕たちをここまで成長させてくださった三澤先生には本当に感謝しかありません。三澤先生の指導力は日本一です。また、保護者を含めこれまで活動を進めてきた中でお世話になった全ての方への感謝を忘れず、バスケットボールを続けていく仲間も、ここで区切りをつけ別の道へ進む仲間も、全員がこの部活動で得た知識と経験をこれからの人生に繋げていき、充実した生活を送れるように努力していきたいと思います。

ありがとうございました。

怖がられる存在？女子バスケットボール部

女子バスケットボール部 西澤 ここみ

高校生になっても「女バスは怖い」というレッテルがある部活に九人で入部し、高校生活がスタートしました！中学からの経験上女バスは怖いと散々言われてきたとみんなが満場一致で一年生の頃話したのが記憶に残っています。ですが皆さん！卒業する今こんな事を言うのはとても遅いと思いますが、卒業だからこそ言っておきたいことがあります！

それは、女バスは怖くなんてない！

っていうことです（笑）。みんな元気があってすごく乙女で自分の目標に精一杯突き進めるとっても頑張り屋な子達なんですよ！ってことでここで三年生の女バスの自己紹介を軽く私が見たいと思います。

みんなをまとめ、冷静な判断をしてくれ頼りになるこはる。

しっかり者で正確なアドバイスをくれるひより。

すごく努力家でいつも元気のいいはな。

しっかりと意見を伝えてくれて涙脆いみゆ。

常にいろんなところに存在していてみんなを笑顔にしてくれるれみ。

天真爛漫が一番似合う女の子ゆうか。

みんなを笑わせてくれるムードメーカーくるみ。

仕事がめっちゃできて気を回すのが上手なゆうみ。

女バスにはこんなに良い子たちで溢れているんですよ。ほんとに毎日が楽しかった！

でも、時にはぶつかり合うことがあったり、色々な事を経験してきました。ですが、そこを乗り越えたからこそ今の関係性があると思っています。沢山、愛のこもった練習を教えてくれたり、たくさんお話を聞いてくださった西澤先生、浦野先生、感謝の気持ちでいっぱいです。三年間本当にありがとうございました。高校で出会えた仲間達、先生方本当に出会えて良かったです。みんなありがとう！大好きです。これからも変わらずみんならしくいてね！



思い出の時間

ソフトボール部 山川 遥

私は高校からソフトボールを始めました。そのため、最初はルールも知らず試合に出ても上手くプレーすることができないので、試合に出るのが不安でした。しかし、先輩方や新井先生が丁寧に指導してくださったおかげで、だんだんルールも分かってきて自分が少しずつ上達しているのが実感でき、試合に出ることが楽しみになっていきました。私が入部した時から合同チームとして活動しており、一つのチームとして試合に出場した事ありませんでした。練習は休みの日しか一緒にできないし、連携プレーも上手いかななど、色々な問題がありました。ですが、今では合同チームでプレーできて良かったと思っています。なぜなら、面白くて優しい仲間達に出会えたし、他校の友達もでき、みんなと楽しい時間を過ごせたからです。色々な場所に遠征に行き、一つ一つが大切な思い出です。合同チームで同じ学年だったまいか、さわちゃん、さやか、さき、おさきの5人には感謝しきれません。

高校3年生の東日本大会の時、初めてホームランを打つことができました。先輩が引退してから一人でバッティング練習をしていた時はとても辛く泣きそうになった事が何回もありましたが、結果が出て本当に嬉しかったです。新井先生やみんなも喜んでくれて嬉しかったです。また、引退した後も先輩方が応援に来てくれたり、5人でご飯に行ったり、特に一つ上のゆうさんはお互いに人しきないのもあってお姉ちゃんみたいな存在と一緒にいてとても楽しかったです。

これからも新しいことにどんどん挑戦して自分がやりたいことを見つけていきたいと思います。今まで支えてくださった先生方、合同チームの仲間たち、各学校の先生方、保護者のみなさん、応援してくださった方々、本当にありがとうございました！

みんなクセ強すぎ問題

バドミントン部 青柳 澄佳

最高に面白くて、最強で、大好きな先輩達が引退してから、クセ激強な（男子が）私たち三年生が創り上げる新しいバドミントン部がスタートしました。

先輩達の中にも、メロン大好きすぎてメロンになりたい！って言う人がいたりして、前の代からクセは強かったのですが、三年生の中の男子五人組（通称：嵐）が本当に変わり者達で、問題ばかり起こしていました。その嵐の影響なのか、後輩男子の一部にも変わり者が出始め、ほんと、毎日騒がしかったです。打ったシャトルが火災報知器に当たってしまっってみんなを驚かせる人はいるし、ホワイトボードに意味わかんない落書きして楽しそうに会話している人もいます、外の木の葉っぱを取ってきて水の中に入れてうまいうまいって言っている人もいます、大会前日なのにバク宙練習し始めるし、ラケット折ったらマットの上に乗せて人を運ぶようにラケット運んでいくし、部活紹介動画で焼きそば食べているし、原田先生のカバン勝手にあさるし……他にも、嵐たちはここでは言えないような事いっぱい企んでいました。女子もなかなかクセ強な人が多くて、ゴリラ、チンパンジーみたいでバドめっちゃ強い人達いたり、羊が好きで羊になりたいとずっとメエメエ鳴いている人がいたり、超ド変態と超虚言癖がいたりしました笑。ほんとやばい奴が多いのですが、みんな試合では強



かったです。男子は高校初めに見えないくらい上手いし、女子は県ベスト4に入るくらい上手いし、いつもみんなの練習を見ていて凄いなあって思っていました。

私は部長という立場でしたが、キャプテンである愛梨と蓮人が練習の中心となっていてみんなを引っ張ってくれていたのが、正直、「部長としてめっちゃ活躍しました」と言えるほど何かをしたように感じています。それに、リーダーシップがある方ではないのでこのような立場は得意ではありませんでした。でも、いつも愛梨が隣で支えてくれたおかげで、部活がまとまりました。嵐なんて、普通の先生だったら絶対怒るのに原田先生はとても可愛がっていたので、嵐らしさを消さずにまとめてもらえて、顧問が原田先生で本当に良かったです。面白い人達ばかりで、毎日笑顔が絶えない部活動が心の底から楽しかったです。本当にありがとう。

これからの人生も楽しく！みんならしく！頑張っていこうね

テ☆ニ☆ス☆

テニス部 栗林 湊未

私がテニス部に入ったのは一年生の終わり頃でした。もともとテニスとは縁のない競技をしていましたが、長年やってきた競技を辞めて入ったのがこの部活で、決め手は、初心者でも受け入れてくれそうな部活だなというところでした。とはいえ、こんな安直な理由で突然入部してきた私に対して周りはあまりいい気分ではなかったのかなと思います。入部してからしばらくはそんな不安

もありましたが、不安も無くなるくらい先輩や同級生のみんなは普通に接してくれ、受け入れてくれました。本当に嬉しかったし、凄くありがたかったです。

当時のテニス部は指導をしていただける機会こそありましたが、基本自分たちだけで練習をしなければいけないことが多く、みんなて試行錯誤しながら部活を行っていました。なので部長になってからは、悩むことも多かったり、時にはぶつかり合ったりと、上手くいかないことが多く辞めたいなと思ったこともありました。それでも支えてくれたみんなのおかげで最後までやり切れたと思います。あの時たくさん相談にのってくれたみんなありがとう！

三年生になってからは丸山先生が顧問として指導してくださることになり、ガラリと部活の雰囲気が変わりました。初めてのことはばかりで大変なこともありましたが、最後の引退試合では、今までの試合の中で一番良かったと思うし、すごく楽しいテニスをすることができました。ご指導してくださった丸山先生、山岡先生をはじめ、佐藤先生、永池先生、霜田先生、小林先生、本当にありがとうございました。

最後に、私がテニス部での個人的な一番印象に残っていることを紹介します。

「みちよせんダブルゲンガー現る」

この事件は軽井沢での合宿で起こりました。噂によるとこら辺の宿舎のどこかに「出る」と言われているところがあり、そんな中みちよせん（三年生みゆちゃん）のダブルゲンガーを男子たちが発見してしまいました。みんな本気でビビっていて、私はこの状況自体面白くて今でも忘れられない良い思い出です笑

テニス部での思い出は沢山書ききれないくらいあって本当にこの部活が好きだったんだと思います。改めて、みんな卒業おめでとう！



陸上競技部の部長を務めて

陸上競技部 鷲尾 雄飛

陸上競技部の部長としての活動を振り返るにあたり、まずはご指導くださった顧問の下條先生、中嶋先生、私たちを引っ張ってくれた先輩方、大会運営に携わってくださった諸先生方、そしてこんな私に付いてきてくれた部のみんなに感謝を述べたいと思います。本当にありがとうございました。

改めて陸上競技部の活動を振り返ってみると、ひたすら多くの人に支えられてきた三年間になったと思います。そんな事を思いつつも、部長として誰かの支えや手本になれたらいいなと思い、ここまで頑張ってきました。部員のみんなは、与えられた課題に対して自分自身で考え、目標を持って行動をしていく姿勢を持っており、部員全体で、部活動を作り上げていく事ができました。後輩たちには、これからの市立長野の陸上部を安心して任せられるので、これからも胸を張って陸上競技をしてほしいです。

部長を任された当初は、自分に務まるのか、部をどう引っ張っていくのかなど、不安に感じることも多かったですが、昨年の部長の青柳先輩のアドバイスや、部のみんなのサポートに支えられ、ここまで走り抜けることができました。部長として、どうこの部活動をまとめていくべきか、今でも正解は分かりませんが、自分の思う理想に近づけるよう全力で臨めたと思います。個人としても、なかなか結果が出なかったり、練習についていけなかったりと辛い時期もありましたが、そんな中でも部員のみんなと切磋琢磨し、乗り越えていく事ができました。部長として、そして一選手としてこの市立長野で陸上ができた経験は、自分自身の大きな成長につながったと思います。

大変な時期もありましたが、この三年間はとても楽しかったです。心から楽しいと思えたのは、陸上競技というスポーツに全力で取り組んだからだと思います。悔しいこともありました。後悔はしていません。努力した先に必ず結果は付いてくるので、後輩のみんなには、悔いの残らないように全力で努力して、そして全力で楽しんでほしいです。

改めて、三年間本当にありがとうございました！

三年間を振り返って

卓球部 轟 真人

三年間卓球部に所属して、辛いことも楽しいこともたくさんありました。私は中学校から卓球をしていて、高校でも続けるか正直迷いました。でも他に特にやりたいこともないからと、気楽な感じで私の三年間の部活が始まりました。

何気なく始めた高校での部活も気づいたら部長をしていました。私はみんなをまとめられるのか、とても不安でした。中学でも部長をしていたのですが、その時は超熱血先生がチームをまとめ、引っ張ってくれていたので、いざそれをする立場になってうまくできるか心配しありませんでした。部長になってからを振り返るとうまくいかないこと、失敗ばかりでした。判断が遅かったり、意見をうまくまとめられなかったり、寝坊したり（練習試合の日に寝坊したのはほんとごめんなさい。反省しています。）と難しいなと感じることが多かったです。それでもチームメイトの協力があってなんとかやり遂げることができました。楽しいことも大変だったこともたくさんあったけど、みんなとだから経験できたことだと思います。部員、先生、コーチにはとても感謝しています。



と、ここまでいろいろ書いてきましたが、最後に後輩に向けて三つのことを書いて終わりにしようと思います。

一つ、除湿機の水は頻繁にチェック。暖かくなるとすぐに溜まるから、よろしく。

二つ、勉強もしっかりすること。将来卓球だけで進む人はおそらくいないと思うから進路を狭めないためにも。誰とは言わないが自覚ある人、まだ間に合う！

三つ、残りの時間は本当にあつという間だから楽しんで！

対抗せずにはいられない let, s 弓道！

弓道部 中村 真彩

この題名は三年生の誰かが作った掛け声です。私たちの試合はいつもこの掛け声からスタートします。張り詰めた静かさの中、的前に立った時の緊張は半端ない！だけど、団体戦の時は頼りになる仲間たちと心が通いちよつと大丈夫かもと思えて、「よし！」の言葉でちよつと頑張ろうと思える、弓道は少し不思議でとても素敵な競技です。中学生の頃から合わせたら六年間、そんな素敵な競技を素敵な仲間たちとできたことがとても幸せです。

私はみんなに指示を出すのもまとめるのも下手くそで、すぐ泣いて、部員のみんなにはたくさん迷惑をかけてしまったことだと思っています。ここまでついてきてくれた部員みんな、そしていつも助けてくれる先生には感謝の気持ちでいっぱいです。今年から再び開催された夏の合宿、璃翔祭での飲食販売など部活のみんなとのたくさんの楽しい思い出が溢れてきます。

これまで何度喧嘩してきたことかわからない竹内、キャッチボール大好き宮澤くん、片方のさくらんぼのさあこ、弓道部の妹のうだ、圧倒的キャプテンの美咲と、しっかり者で頼りになるこより、ほわほわで温かいさくちゃん（そしてまだまだ仲間のかやとむろが）で構成される三年生の素敵な仲間たち！ここまでたくさんの笑顔と元気を、そしてたくさん助けて貰ってきました。本当に本当にありがとう！

そして後輩のみんな！ 私たちが引退してからも、輝かしい成績がたくさんすぎる！後輩とは思えないほどしっかりしていて、とっても上手で、頼りになるみんなならさらに素敵な市立の弓道部を作っていくてくれることだと思います。みんなのこれからの活躍を三年生みんな応援しているよ！

市立の弓道部のみんなが言われたであろう「いい射だ！」という言葉を目指し、セーのっ「let, s 弓道」

キャプテンを経験して

サッカー部 小出 清士郎

一年前、選手権準決勝敗退という結果で先輩方が引退し、新チームとしての活動がスタートしました。新チームが始まった当初は右も左も分からず自分の無力さを実感する日々が続きました。自分がチームに与えられることが見つからないまま四月が訪れ、たくさんの中入部員とともに高校サッカー最後の一年がスタートしました。今思うと、リーグ戦のはじめは勝利が続いたことで自分たちの力を過信していたところがあったと思います。しかし、パルセイロ戦での大敗や総体での敗戦を経験し、自分たちの不甲斐なさや弱さを痛感すること



ができました。この経験からもう一度足元を見つめ直し、最後の大会である選手権に向けてもう一度サッカーに真剣に向き合おうという気持ちになることができました。その中迎えた選手権でしたが、県大会準優勝と悔しい結果での引退となってしまいました。

この一年間キャプテンを務めて自分がチームに与えられることは、関わってくださる方々に感謝して常に100パーセントのプレーをするということチームの先頭で表現することだと考えるようになりました。試合があること、応援してくださる方々がいることは当たり前ではないということをこの一年で実感し、試合に出る時だけではなく練習から自分に向き合い、全力でプレーを続けることがチームにも良い影響を与え、応援してくださる方々に感動と感謝を伝えることに繋がると考えるようになりました。この一年間キャプテンを務めさせてもらい、サッカー選手としてだけでなく人間として成長させていただきしました。このチームのキャプテンをすることができて本当に良かったです。この経験を糧にこれから先も関わってくださる方への感謝を忘れず、進んでいこうと思います。

三年間本当にありがとうございました。

一年間の振り返り

スケート部 雨宮 伊吹

今年は、一年生が三人入部し、合計五人で活動しました。新学期が始まる前に、他の部活よりも人数が少ないからこそ、一年生から三年生が近い距離で、お互いなんでも言い合える雰囲気を作り上げるとい、目標を立て、今

年は取り組んできました。一・二年生の協力のおかげで、練習中はお互いを応援する声、練習後は笑顔と笑い声の多いチームになったと感じています。また、チーム内でコミュニケーションが増えたことで、先輩後輩関係なく、スケートやウェイトトレーニングのフォームを教えあったり、話し合ったりしてお互いを高め合うことができました。また、練習が休みの日に五人全員で遊びに行ったことは、最高の思い出です。

練習面では、夏にウェイトトレーニング、体幹、自転車トレーニング、スケートのフォーム確認、冬には氷上トレーニングを主に取り組んできました。全員が去年の自分を超えるために、精一杯トレーニングに励みました。一年間を振り返るととても充実した練習を部員全員ができたと思っています。それができたのは、顧問の畠山先生の熱心な指導があつてのことです。僕は、この三年間先生のご指導のおかげで、心身共に成長できました。本当に感謝しています。そして、最後の年を今のスケート部のメンバーと一緒に練習ができて、とても楽しくスケートすることができました。ありがとうございました。これから元氣なスケート部でいて欲しいです。

最高の仲間

く大好きな後輩達へく

演劇部 廣瀬 菜央

部活は一番自分が素でいられて自然と笑顔になる場所でした。演劇を通して自分自身の自己表現や滑舌、発声などたくさん成長できたと感じています。演劇部での思い出はたくさんありすぎて、何を書こうかなと思うほど全てが楽しくて最高の時間でした。



まずは文化祭！ 演劇の発表でハプニングがあった時も優秀な後輩達がサポートしてくれて本当に助かったよ。ありがとう！ 今年には室内でのステージ発表が多くあったから照明の仕事が多くて大変だったね(笑) 緑化委員会の皆さんもありがとうございました。

頼りない部長だったと思うけどついてきてくれて本当にありがとう。

金魚ちゃんは計画性があった、真面目にコツコツやっていける力があるから部長としてこれからより演劇部を盛り上げて行ってね。また一緒にデュエットしよう！

ワニ吉はおっとりしているようで走り方とか身体の動作が個性出まくりで本当に面白い笑ノリの良いワニ吉大好きだぞ！ 兼部忙しいと思うけど無理せず頑張ってるね！

アカアはいつも面白くてノリが良いところ本当に最高。積極的にアドバイスや意見出してくれて本当に助かったよ！ 三年から忙しくなると言うけどアカアなら大丈夫！

ルビーは一年生の途中から入部してたくさん勧誘呼びかけてくれてありがとう！ ルビーは本当に面白くていつも笑わせられていたよ。目指せ裏方マスター！

サメちゃんも途中から入部してたくさんおしゃべりしたのすごく楽しかった！ 裏方の仕事もすっかり上手になっていて凄い笑 これからもサメ推してね(?)

組長は本当に演技もおしゃべりも上手で、廊下で会った時も笑顔で話してくれるの嬉しかったよ！ 演劇の台本もたくさん書いていて凄すぎるよ(笑)

ひよこちゃんのはほのぼのしている感じでかわいいなうって思っていたよ。中

学の時から見学きてくれて高校で入ってくれてありがとう！ さらに演技力高めてねん。

ビアンカはたくさん喋ってくれてノリも良いから最高！ 演技も始めの頃よりも上達してきているから、来年もつとパワーアップした姿期待しているね！ あざらしちゃんは私のノリにも合わせようとしてくれて優しい子だなと思う。さらに自分自身の限界を超えて演技高めてね！

美術部部长を務めて

美術部 内蔵 結奈

私が部長になった当時は二年生一人、一年生二人の計三人で活動しており、少人数で協力し合って活動していました。また今までに部長のような、前に立ちみんなを引っ張っていく立場に就いたことがなく、不安でいっぱいな気持ちだったことを今でも鮮明に覚えています。そんな私がここまで歩んで来れたのは、多くの方々の支えがあったからです。

美術部は新聞などの取材を受けることが多く、人として成長できる経験が沢山ありました。また、北信高校美術展や現代パステル協会展、高校生国際美術展といった大会や展示をさせていただく機会も多く、目標に向かって精進する姿勢を磨くことができました。美術部は、一人一人がそれぞれの目標に向かって進んでいくことができる人が多い部活です。今年度は、嬉しいことに一年生が八人も入部してくれて、より一層頑張らなくてはと背筋が伸びました。私が一番印象に残っているのは最後の璃翔祭です。今年は、作品展示・大体育館でのライブペインティング・ステンドグラスのワークショップ・グッズ販売とい



った盛り沢山な企画を行い、上手くいくか不安でした。何度も集まって話し合いを重ね、部員や先生、時には友達に相談をしながら取り組んできました。特に二年生の二人には沢山お世話になりました。本当に本当にありがとう。ライブインテイングも時間内に描ききれるか心配でしたが無事に完成することができました。他の企画も多くの方に来ていただき、大成功に終わりました。大体育館でハイライト動画を視聴した際には、無事に終わった安心感と達成感で涙を堪えていたのを覚えています。

ここまで、多くの方々に支えてもらいながら歩んできてことができました。感謝の気持ちでいっぱいです。そして何より、三年間近くで見守っていただいた石坂先生、現在産休中の桐子先生、本当にありがとうございました。一、二年生のみんなも九月に私のお疲れ様会&誕生日会&受験頑張ってください会を開いてくれてありがとう。大切な思い出のページになりました。頼りない部長だったかもしれないけれど、ついてきてくれて本当にありがとう。今後の美術部の活動を応援しています！

茶道部での三年間

茶道部 滝川 宙

茶道部は毎週月曜日、講師の石塚先生に教わりながらお点前の練習をしています。そんな茶道部の一大イベントは璃翔祭でのお茶会です。美味しい和菓子と、私たちが点てたお茶をお客さんにお出しします。これは普段お茶に触れることがない人たちに楽しんでもらえる良い機会でもあるし、茶道部の活動を見てもらえる唯一の機会でもあるので気合いが入ります。しかしその分、人前で

お茶を点てるという緊張感と、部長としてこのお茶会を成功させなければという思いもあり、不安を抱えながら当日を迎えました。いざ始まってみると、お客さんの呼び込みに行ったり、留学生にお点前体験をもらったり、午後はたくさんのお客さんに来ていただき急遽もう一部席を設けたりと、そんな心配をする暇もないほど大忙しの中あつという間に一日が終わりました。終わった直後はとにかくほっとしました。当日を迎えるまで大変だったこともありましたが、先生方や部員みんなの助けがあつて無事にお茶会を開催することができました。

部長としての一年を振り返って一番に思うのは、素敵な後輩に恵まれたなということ。普段の活動は準備から片付けまで一生懸命やってくれて、文化祭では忙しい中でも協力してくれて、とてもありがたかったです。みんなと話したひとはいい思い出です。本当にありがとう。これからの茶道部を盛り上げていってください！また、講師の石塚先生をはじめ多くの先生にお世話になりました。ありがとうございました。

私は茶道部で過ごす穏やかな時間が大好きで、日々の部活動も大切な思い出となりました。茶道部でよかったと心から思っています。

バンド活動を通して

軽音楽部 西條 琉花

私はこの学校の体験授業に来た時からその時の先輩方に「軽音部絶対入ります！」と息巻いていました。まだこの学校に入れるかもわからないのに笑。でも、それだけバンド活動に夢と希望を持っていました。でも、実際、約三年間



やってみるといくつもの壁に直面しました。ステージに上がる時間は練習の何分の一にも満たない。練習中にお互いの価値観の違いを感じることも、お互いの演奏に不満を持ったこともあったと思います。実際、私たちは一度解散し、もう一度バンドを組み直しました。それでも、私が三年間欠席もほぼなく部活に足を運んだのは、音楽が好きで、バンドメンバーと一緒に演奏することが楽しくて仕方なかったからです。

でも、それだけじゃ私はきつとこの部活をこんなに楽しく過ごせてないです。私は人に恵まれました。周りはどこまでも優しく、温かい人たちで、沢山助けてもらいました。無茶苦茶な私に文句も言わずついてきてくれた後輩。一緒に苦しいことも、楽しいことも共有してきたバンドメンバー。とっても優しく面白い顧問の島田先生、落合先生。本当にありがとうございました。お世話になりました。

いろんな人のたくさんの選択肢の先にある未来が今日であるなら、最高です。そんな日々をくれたみんなには感謝してもしきれないです。一緒に楽しい音楽をありがとう！やっぱ、音楽には夢と希望が溢れてました！

吹奏楽部のみんなへ

吹奏楽部 橋本 栞奈

私は、吹奏楽が好きでこの三年間活動してきました。引退して、今までを振り返ってみると、ただ楽しかっただけでなく、大変だったことも本当に色んなことがありました。最後の夏コンでは、東海大会出場とはならなかったけど、みんなが納得のいく演奏ができ、金賞を獲ることができました。演奏した時、

結果発表の時の景色は一生忘れないと思います。私にとって最高の思い出です。この場を借りて感謝の気持ちを伝えます。

一年生 人数が少なくて大変だったと思うけれど、先輩についてきてくれて、一生懸命練習してくれてありがとう。可愛くて元気な一年生が入部してくれたおかげでZEBにいい雰囲気を与えてくれました。短い時間だったけれど一緒に活動ができてよかった！

二年生 みんな話しやすく、たくさんいい案を考えてくれて二年生には助けられた部分も多かったです。不安なこともあると思うけれど、引退式、北信合同、アンコンの演奏を聴いて、いいバンドだなと感じたからきつと大丈夫。仲間と残りの時間を大切に部活動を楽しんでね！

三年生 私が部長になってから「おまえ部長なんか務まらない」と思った人も多かったけれど、みんなが部活のことをたくさん考えてくれて、みんなのおかげで続けてこれたよ。個性豊かで吹奏楽愛に溢れた三年生と一緒に活動ができてよかった。練習終わりに演奏した時間も、みんなで話している時間も、あつという間で本当に楽しいことばかりだったし、六人がいてくれて本当によかった。ありがとう！

そして顧問の古岩井先生には一番に私たちのことを考えて下さり、熱心にご指導していただきました。先生のおかげで多くのことを学ぶことができました。古岩井先生が顧問の先生で心から良かったと思うことです。本当にありがとうございました。また、今まで多くの先生方に助けて頂き、支えていただきました。ありがとうございました。

誰一人として欠けてはいけない存在、みんながいてくれて本当に心強かったです。みんなと一緒に吹奏楽を続けてこれて活動ができて本当に楽しかったし、



幸せでした。頼りない部長だったけれど最後までついてきてくれて本当にありがとう！これからのINBの活躍も期待しています。頑張ってね！

心は熱く！ 頭は冷静に！ We are INB

雨過天晴

音楽部 藤澤 沙希

部長という役職を任されて一年、沢山の経験をする事ができたと思います。訪問コンサートへ行けたこと、今まで手が届かなかった賞に手が届いたこと、全国大会へ行けたこと。今年一年でこんなにも多くの出来事を経験して大勢の人に歌を届けることができてとても幸せでした。ですが、一つ一つの大会や発表が終わるたびにひとつと一緒高歌いたかったという気持ちで一杯になった一年でもありました。

音楽部に入ってから三年間、ここには書ききれないほど色々なことが起きました。楽しいだけじゃない部活動生活でしたが、後輩の皆や顧問の横山先生・罇先生のおかげで最後まで部活を続けられたと思います。

しっかりしてて誰とも仲良くなれる愛菜ちゃん、部長を沢山支えてくれた沙羅ちゃん、いつも明るくて元気な愛ちゃん、視野が広くてノリがいい茉桜ちゃん、表情豊かで努力家な歩乃香ちゃん、落ち着いていてすぐに行動できる倅彩ちゃん、人懐っこくて笑顔がかわいい祐里ちゃん、おっとりしてて頼れる瞳衣ちゃん、へっぱこな部長についてきてくれて本当にありがとう。みんなの今後の活躍を楽しみにしています。中学の皆、市立タイムの子達も一緒に頑張ってくれてありがとう。一緒に歌えて幸せでした。

そして、唯一の同期、紫音ちゃん。ずっと一人で心細かったなか、紫音ちゃんが入部してくれてとても救われました。紫音ちゃんの素敵な伴奏で入賞という景色と一緒に見れて、最後の大会というステージで一緒に演奏することができて、沢山の思い出を作ることができて幸せでした。本当にありがとう。顧問の横山先生、三年間の部活動の中でいつも気にかけてくださってありがとうございました。部長になってからは悩みや我儘をいって沢山迷惑をかけたと思います。そんな時でも親身になって一緒に考えてくださったおかげで、やりたいことをやれました。私が音楽を続けられたのは先生のおかげだと思います。沢山の愛をありがとうございました。

今年のNコンの歌詞にもあるように、後輩のみんながこの先進んでいく未来のページは真っ白です。真っ白なページに自分たちらしい旋律を自由に紡いでいってくれたら嬉しいです。

漫画部の暗黒時代を抜けて

漫画部 菅沢 凜

一年生にして漫画部の部長になった時、私はとにかく不安でした。なにしろ、正式部員が私一人しかいなかったからです。当初は四人いた一年生ですが、全員転校していき、私一人だけに。中学生の仮入部の子はいるにしても、これはどうにかして部員を集めなければならない。そう思いました。

新入生歓迎会の部活紹介。何かウケるようなものが作りたい。そう思って制作したのが、いわゆる「ゆっくり動画」でした。休日は殆ど動画投稿サイトを見て過ごす私にとって、ゆっくり動画のあの掛け合い等を再現するのは楽しい



経験となりました。いざ新入生歓迎会当日、漫画部の紹介動画は皆さんにウケたようで、なんと新入部員が五人も入ってくれました。転校していった元漫画部の友人にその事を話すと、「よく漫画部の暗黒時代から立ち直ったね。」という言葉をもらいました。ちよつと友人。貴方「暗黒時代」なんて。そんな事を思っていたのね。

しかし危機を乗り越えたと思ったら、今年は何と新入部員ゼロ人！（昨年度の途中から新入部員が一人入りましたが、その後二人やめたので結局プラマイに直すとマイナス。）来年度新入部員が入ってくれないと本当に部活存続の危機なので、後輩達！何とか頑張ってくれ！ビラ配りもするんだぞ！

そして話すべきことがもう一つ。漫画部の一大イベントの部誌の制作です。これも大変でした。何しろ締切がテスト期間に被っていたもので。テストが終わって締切まであと一週間と言うところで、みんな死ぬ気になって原稿を描き上げていました。みんな本当にお疲れ様でした！打ち上げでもらった色紙は今でも家宝にしています！

昨年引き続き今年の漫画部をこんなに楽しく過ごせたのは部員のみんなのおかげです。こんな未熟な部長について来てくれてありがとう！来年の文化祭絶対行って部誌買うからね！新刊落とさないでね！締切は絶対守るんだぞ！

三年間を振り返って

保育部 植木 結乃

私は昨年に引き続き二年間保育部部长として活動してきました。保育部は本来、月に一回保育園へ行き、子どもたちと触れ合うことで保育とは何かを学ぶ

部活です。しかし、私が一年生の頃はコロナウイルスの影響で何も活動ができません。一年が過ぎ、二年生になり、やっと保育園訪問が可能になりました。初めての保育部としての活動で先輩も不在だったため、最初の保育園訪問は幼い子どもたちとの関係をどのように築いていけば良いのか分からず、少し緊張していました。でも、実際には子どもたちは積極的に話しかけてくれて、繰り返し遊んでいく中で名前を覚えてくれる子もいたので、数少ない保育園訪問がとても楽しみになりました。

三年生になり、今年こそは部員数を絶対に増やしたいと思い、動画作成・ポスター制作・ビラ配りを副部长と協力して行った結果、四人の一年生が入部してくれることになり、嬉しかったことを覚えています。前回の礎に書いた、今までやったことのない活動は残念ながらできませんでした。部員数が増えたことで昨年より賑やかで楽しい部活を創り上げることはできたと思います。

部室の入れ替えを行った際は、今まで保育部に部室があることすら知らなくて、荷物も多かったのですごく大変でしたが、通りすがりの運動部の方にも助けていただいて何とか期間内に移動することができました。顧問の先生には部活以外でも本当にお世話になりました。正直、部長として何か特別なことはしていないと思うけれど、沢山の方の支えがあったことで三年間活動することができました。本当にありがとうございました。

保育部は明るくて優しい子が多くて、このメンバーで最後まで活動できたのは恵まれていることだなと感じているし、本当に楽しかったです。

月に一回の活動でゆるい部活だけど、保育園へ行って直接子どもたちと触れ合えることは貴重な体験だと思うので、来年も部員を増やして自由に楽しく活動して欲しいです。これから保育園の活動を応援しています！



活動を振り返って

写真部 田中 愛桜

私は高校一年生からの三年間、写真部としての活動を行ってきました。すぐゆるくて楽しそうな部活だなと思います、入部を決めました。最初の頃は同学年の部員がいなくて心細かったけど、二、三年生の先輩方に仲良くしていただき、楽しく部活をする事ができました。

写真部の主な活動は二つあり、一つ目は運動部の大会に行つて写真撮影をするというものです。一年生のときは一人で行くのも勇気があるなと思います。写真撮影は諦めようとしていましたが、三年生の先輩が誘ってくださつて、友達のいる部活の大会に行つて写真撮影をすることができました。いつもとは違う姿で頑張っている友達を見ることができて、とても良い思い出になりました。

二つ目は、璃翔祭での活動です。今年度は、部員みんなの意見を聞いたうえで、昨年度に引き続きチェキ企画をすることにしました。部員たちがチェキを持って校内を周り、写真を撮つてまわりました。写真部の展示スペースには、全校の皆さんの楽しそうなチェキがたくさん飾られていて、企画を楽しんでくれていることがわかつてとても嬉しかったです。璃翔祭が終わった後にチェキを配ったとき、みんながすごく喜んでくれていて、この企画をしてよかったと心から思いました。

他の部活と比べると活動が少ない写真部でも、一つ一つが楽しい思い出で、写真部に入部してよかったなと思います。部長としては頼りなかったと思うけど、顧問の先生や部員みんなに支えてもらつて、一年間やり遂げることができました。二、三年生のときに写真部に入部してくれた二人は本当に心強くて助

かりました！ありがとうございます。一、二年生のみんなには、これからもゆるく楽しく活動続けてほしいです。改めて、三年間本当にありがとうございました。

書道部のみんなへ

書道部 松山 凜

書道部は中高合同で活動しており、私は中学から六年間書道部に所属し、二年間部長を務めました。引退した今、書道部として活動した六年間を振り返ってみると本当にたくさんの方があつたなと思います。その時は大変だったことも今になれば自分の成長のために必要なことだったなと思います。この六年間、授業が終わってから書道室に向かうことは自分の中で当たり前になっていたけれど、書道部の部員として活動していた時間は私にとってとても大切に貴重でした。

部員みんな優しく、温かくて、でもいざ作品と向き合うときの姿は普段の様子からは想像できないくらいカッコよくてギャップがあります。展覧会に向けて個人で作品を書くことがほとんどですが、一年に二回書道パフォーマンスを行います。そこで書く作品は構成や曲、役割分担など部員全員で話し合ってから創り上げます。自分たちの力で作品を創り上げることはそう簡単にはいなくて、本番に向けて練習する中で何度も困難に直面しました。でも、その度にみんなでもう一度話し合つて、修正しなければいけない部分を見つけて何とか乗り越えることができました。

先輩が引退してしまつてすぐは、本当に自分に部長が務まるのか不安で悩んでいた時期もあつたけれど、私が困っているとすぐにみんなが助けに来てくれ



て、相談すると一緒に考えてくれて、私はみんなの助けがなかったらここまで続けることはできなかったと思います。部活でも部活以外の時でも、みんなが「先輩！先輩！」ってたくさん話しかけてくれて、ちょっと疲れてたり落ち込んでたりした時もみんなの話を聞いて一緒に笑っていたらいつの間にかそんなこと忘れて元気になっていました。書道部として活動する中でみんなと出会えて、一緒に過ごした時間は宝物です。本当にありがとう。これから先、何か困難に直面した時も今までみたいにみんなで話し合って乗り越えていってね。みんなならきっと大丈夫。

そして、私が入部してから六年間ご指導いただいた太田先生をはじめ、お世話になった先生方、本当にありがとうございました。

パソコン部の三年間

パソコン部 神宮寺 智仁

パソコン部は部員が全員楽しめ、気楽でホワイトな部活でした。この三年間とても楽しかったです。

私は二年生の途中の時にジャンケンで負けてパソコン部の部長になり、頑張って部長を務めていきました。私は人の上に立つタイプではないので当時はとても不安でした。それに加えて、二年生の時は新入部員が入らず、二年生の五人しかいませんでした。部活は五人でちょうど認められるので、私たちが卒業したらこの部活は無くなるのかと思っていました。二年生の時に行った活動では、資格試験の勉強をしたり、外の活動でホームページの作り方の講習を受けに行ったり、文化祭では自分たちで問題を作成したりしました。文化祭にはた

くさんの方が来てくれてとても賑やかになって、楽しかったです。

今年、三年生になると、一年生が三人も入部してくれました。数ヶ月だけだったけれど、文化祭などを通して楽しく交流できたかなと思います。三年生は資格試験を受けて、結果は各々ありますが、お疲れ様でした。そして最後の文化祭も、たくさんの方が来てくれて嬉しかったし、部員みんなのおかげで仕事を回すことができました。本当にありがとうございました。

三年間を振り返ると、薄いようで濃い思い出がたくさんあります。ですが、とても楽しく充実した日を送れたと思います。そう思えるのは部員のみんなや、顧問の先生のおかげです。とても感謝しています。一年生にはこれから部活を頑張りたい、高校生活を楽しみたいものにして欲しいです。三年間ありがとうございました。

わかなと愉快な仲間たち

食物部 高橋 和奏

食物部は明るくて和やかな雰囲気の部活です。そんなところに魅力を感じて入部を決意しました。多学年と関わりながらお菓子作りをした二年半はとても楽しくて、幸せだったなと感じています。

入部したての頃、軽い気持ちで学年の代表になってから、部長になるとは思いませんでした。今まで組織を引っ張る立場になった事がなく、部長を任された時はとても不安だった事を鮮明に覚えています。責任感もないリーダーシップも無い私が本当に部長になって良かったのか、何度も考える時がありました。去年の文化祭で行ったワークショップをはじめ、三送会、部員集め、



そして今年の文化祭で販売したチュロスの企画。本当に盛りだくさんで充実していました。行事ごとだけでなく日々の部活では、去年に引き続き三学年がバラバラのグループで活動しました。嬉しいことに、今年は新入部員が十人も入ってくれたのでとても賑やかになり、学年の枠を飛び越えた交流ができたので、活気あふれる空間になりました。そしてもう一つ引き継いだ事があります。それは「JNM」のグループ名です。去年は「ひぐちと愉快的仲間たち(食物部)」でしたが今年は「わかなと愉快的仲間たち(食物部)」です。「食物部」だけだといつもワイワイしているのになんだか堅苦しい感じになってしまふ…と思います、この様なグループ名にしました。グループ名のように、これからも部活が楽しい！と思ってもらえたら嬉しいです。

最後に、こんな務まらない部長のせいで部員のみんなを、たくさん振り回してしまったと思います。それでもついてきてくれた部員のみんな、相談に乗ってくれた3年生、支えてくれた副部長、そして一緒に部活の先頭にいた顧問の先生にとっても感謝しています。本当にありがとうございました。これからも食物部のことを一番に応援しています！

締め切り

文芸部 丸山 皓太郎

この原稿の締め切りが十二月六日だと勘違いして焦っていたが、改めて確認したら十六日だった。このように締め切りに追われる生活から離れて早半年ほど。三年生だからだろうか最近は一、二年生の時とは違った時の進み方のように感じる。

さて、文芸部というのは個人が作品を作らなければ成り立たない部活で締め切りは非常に大切なものであり、これを過ぎると部誌が完成するのが遅れてしまうことがある。そのため必ず守らなくてはならない。だが、最初に決めた締め切りを過ぎてから第二の締め切りを作るのがお約束である。最初の締め切りを過ぎてから本当に焦り出して完成させたのもいい思い出である。この緊張感はずっと同時に楽しさもあった。一年生の後半から部長を務めてきたが一度も最初の締め切りに間に合わなかったことは本当に申し訳なく思っている。後輩の皆は先生を困らせないためにも締め切りは必ず守ってもらいたい。説得力はないが肝に銘じてもらいたいと思う。

次に私以外の三年生から一人一言もらっているので紹介する。

・文芸部で活動して、皆の作品を読んだり他校の人と交流する貴重な体験が沢山できてとても充実していました！今までありがとうございました！後輩たち、来年の部誌楽しみにしてるね！ 菅沢凜

・三年間お疲れ様でした。大変なこともあったけど楽しかったです！ありがとうございました。 高橋桃花

・皆が自分の好きなものを好きに作品にして、過ごしてきた三年間だったように思います。楽しく活動を行うことができたのはこのメンバーだったからだと思います。本当にありがとうございました！後輩の皆、これからも応援します！ 丸山楓

ちなみにこの原稿が完成したのは十六日の午前十二時過ぎ。何事も期日間近で完成させると間違い等を確認する時間がしっかりと取れなくなるので物事は余裕を持って進めたいと思う次第だ。

最後に、この文芸部で楽しく活動できたのは部員の皆、そして顧問の先生の



おかげだと思っている。心より感謝申し上げます。

これからも締め切りを守り楽しい部活であり続けることを願っている。

